



歯ッピー通信

2014年

10月号

Vol. 7

岡山市歯科医師会

広報委員会発行

《本会からのお知らせ》(熊代)

8月6日(水)に摂食嚥下をテーマに開催された「ワールドカフェ」の内容をホームページにアップしました。各地区で同様の会議が行われており、案内は行政からFAXで市内全医療機関に送られてきます。身近な医療・介護連携の構築のため、ご興味のある先生はぜひご参加ください。

《各部からの報告とお知らせ》

【公衆衛生部】

《一般》(大島)

10月は岡山市職員歯科健診です。ご協力お願いいたします。また、休日急患歯科診療所・1歳6か月児歯科健診におきましては、手袋の着用、患者さんごとの交換をお願いいたします。

《教育》(難波)

本年度の学校歯科医師会研修会の日程が下記のように決まりました。ふるってご参加下さい。

日時 平成26年11月8日(土)19時～

場所 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

演題 「母子保健と学校保健の連携による口腔疾患の予防」
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
小児歯科学分野 教授 仲野道代 教授

《訪問》(相坂)

岡山市委託による入通所介護施設への口腔ケア導入支援事業を「介護老人保健施設タナギケアセンター」(東区宿毛)と「デイサービスセンターアルフィック下中野」(北区下中野)にて県歯科衛生士会ご協力のもと実施しています。今月は全6回の4回目が行われる予定です。

【研修部】

《社会保険》(委員 小橋)

小児のスクリーニングは、P混検⇒SC⇒P混検⇒再SC⇒P混検⇒再SC…と、同一部位でも再SCの複数回算定は可能です。ただし、期間を空けない再SCには疑義が生じる場合もありますので、ご注意下さい。

《研修企画》(岡崎)

10月は講演会、研修会など盛りだくさんです。歯科医師として知っておく、するべきことのベーシックなものからさらに深く知識や技術を高めるアドバンスなものまで、最新の情報を交えて提供できればと考えています。会員皆様が楽しく学べるように工夫していきます。

【総務部】

《医療管理》(行正)

県保健福祉部医療推進課より医療機能情報報告書の提出が求められております。郵送されました資料をご確認のうえシステムまたは、紙の調査票で11月7日までに報告をお願いいたします。また、岡山市保健所より医療施設静態調査票が送付されております。こちらは10月7日までにご送付下さい。

《厚生》(横山)

10月26日(日)歯ッピーフェアが近づいてきました。当日出務いただく各委員の先生方、大変お世話になります。また、チラシを会員の皆様へ送らせていただきますので、患者さん等への周知の程宜しくお願い致します。

《広報》(横山)

皆さん、歯ッピーちゃん人形は医院でご活用いただいていますでしょうか？岡山市歯科医師会の章として、患者さんとのコミュニケーション手段としてご活用ください。現在、第二弾として歯ッピーちゃんストラップを作製中です。携帯電話や鍵、カバンなどに付けられるものです。保健活動や各種イベントなどで市民の皆さんへも配布し、市民と岡山市歯科医師会との懸け橋になってくれるものと期待しております。

【技工学院】(居樹)

10月より後期の授業が始まります。今秋は歯ッピーフェア、科学キッズフェスティバルに参加予定です。学生、教員一同準備にがんばっています。10月4日に貝沼公仁先生(技工士、愛知県半田市開業)の特別授業を予定しています。演題は「あなたの未来はこんなに素晴らしい!」。技工士として夢のある話を聞くことができるのではないかと期待しています。また、来年度入学のための入学試験が始まります。入学希望者がおられましたら是非ご紹介をお願いいたします。

《行事予定》

10月2日(木)・9日(木)	口腔がん検診研修会2日間コース(20:00)	岡山大学病院
10月4日(土)	第204回学術臨床放談会第1日目(19:00~21:00)	県歯会館5階
10月5日(日)	第204回学術臨床放談会第2日目(10:00~16:00)	県歯会館5階
10月26日(日)	歯ッピーフェア2014	天満屋岡山店
10月28日(火)	救急蘇生実習講習会(20:00)	県歯会館5階
10月29日(水)	救急蘇生実習講習会(20:00)	県歯会館5階
11月3日(月・祝)	科学キッズフェスティバル(10:00)	県生涯学習センター
12月3日(水)	忘年会(19:30)	アークホテル岡山
2月22日(日)	第205回学術臨床放談会	県歯会館5階

《終わりに》(大村)

今年も健康診断の時期がやってきました。会員の皆様、日程は決まりましたでしょうか？私も平成8年に入会して以来、毎年スタッフと岡山市歯科医師会の健診にお世話になっています。健診を受けたからといって病気にならないという訳ではないですよ。でも、健康を意識するよい機会だと思います。まず自分自身の健康を守り、そして家族・スタッフの健康を守りたいと思います。日々の生活で私たちはつつい仕事に追われてしまいがちです。時々立ち止まり休憩をとりましょう。実は自分を追い詰めるのは仕事ではなく自分なんですけどね！